

WakU²中部支部

見学会 2021.9.24 Fri @ 株式会社小松製作所(コマツ) 大阪工場様



iPhoneを用いた現場からのライブ中継



Teamsを通じた参加者との質疑応答



現場ライブ中継と動画上映を切り替えて配信



コマツ大阪工場ご担当者の皆様

THEME 異業種のモノ作りに学ぶ／臨場感あふれるオンライン開催

2021年度の第7回見学会は、大阪府枚方市の株式会社小松製作所(コマツ)大阪工場様にて、オンライン形式で開催しました。48名の方に参加いただき、ブルドーザーやパワーショベルなどの建設機械の組立工場と技能訓練センター「匠の杜」を、現場からのライブ中継と動画上映を組み合わせたシームレスな進行で紹介していただきました。

建機第一・第二工場では、エンジンやフレームなどの構成部品が自動車よりも圧倒的に大きく、そのスケールの違いを目の当たりにしました。大きな建設機械がコンベアに乗せられて流れ作業で組み立てられる工程を間近で見られ、臨場感は十分でした。建設機械で特徴的な履帯を装着する履帯巻工程などは、動画で見せていただくことで理解が深まりました。匠の杜では、マイスターと呼ばれる熟練技能者の

卓越した技術を着実に伝承する人材育成の仕組みが確立されているところが印象的でした。また、建設機械の稼働状況・保守状況を一括管理できるKomtraxや、安全で生産性の高い現場を実現するICT(情報通信技術)ブルドーザーなど、コマツ様が取り組まれている最新技術も紹介いただきました。

今回、自動車技術会中部支部としては初めて見学会をオンラインで開催しましたが、新型コロナ感染拡大の状況下でも大人数で参加でき、かつ安全上の観点からリアル開催ではむずかしいような至近距離で工程を見られるなど、リアル開催に勝るオンライン開催のメリットもいくつか実感しました。参加者の皆様からも高い評価をいただき、今後の見学会の企画にあたっては、リアル開催と並ぶ選択肢としてオンライン開催の実施を検討していきます。

参加者の声

自動車とは規模感がまったく異なる世界を垣間見た
(開発・設計業務 60代)

初の試みとのことだが、期待以上のコンテンツで目が離せない見学会だった。自己のスキルアップの一助となった
(開発・設計業務 30代)

働く人を大切に、人材育成に惜しみなく投資されているコマツさんの企業姿勢に共感した
(開発・設計業務 50代)

建機を組み立てている現場が印象的だったので、もっとじっくり見たかった
(開発・設計業務 20代)

ライブと録画の組み合わせ、カメラと説明者の連携も含めてよく準備されており、大変有意義だった
(生産技術業務 30代)

移動中は動画を流すなどシームレスな運営に感銘した
(開発・設計業務 60代)

オンライン開催により生産現場をより近くで見学させていただき、大変分かりやすく勉強になった
(生産技術業務 30代)



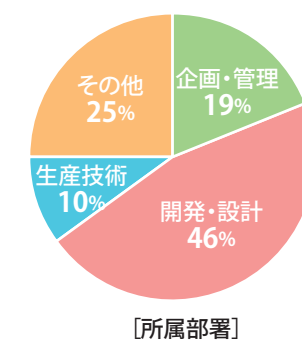
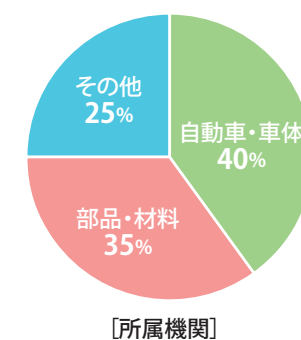
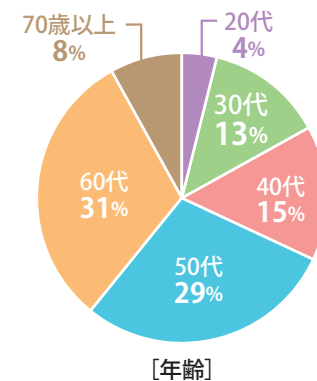
DATA

参加者数 48名 / 27社

2. 開会挨拶	13:30~
3. 見学会	(1) 会社紹介 13:35~ (2) 工場見学 13:45~ (3) 質疑応答 14:45~
4. 閉会挨拶	15:00~

参加者の構成

自動車メーカー及び部品メーカーからの参加が75%を占めたが、開発部門以外にも企画・管理部門や生産技術部門など多岐に亘る会員の皆様から参加いただくことができた。



アンケート結果

中部支部の見学会としては初めてのオンライン開催だったが、参加者から高い評価をいただいた。新型コロナ禍では有効な開催方法であることから、今後の見学会の企画にも活かしたい。

